

遊休農地を活用したジャージー牛経営 — 高品質牛乳生産 —



岡山県真庭市蒜山下福田235
二若信彦

真庭市の酪農



酪農家戸数 (平成18年度)

真庭市 111戸
岡山県 465戸

乳牛頭数 (平成18年度)

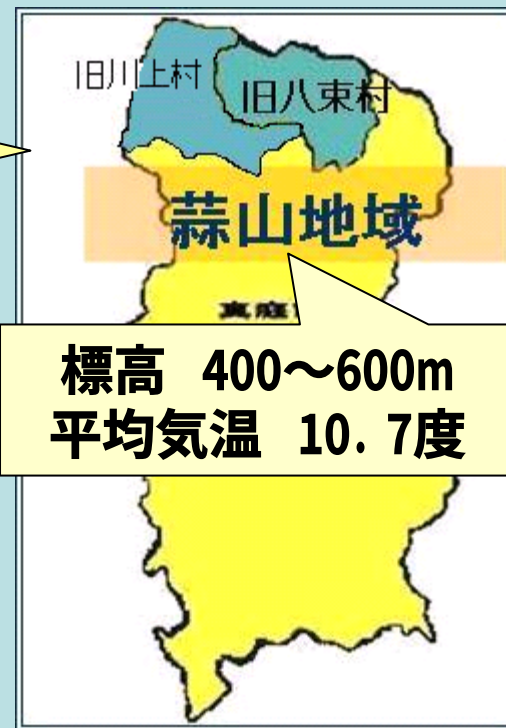
	真庭市	岡山県
ホルスタイン	1,494頭	18,685頭
ジャージー	2,053頭	3,383頭
計	3,547頭	22,068頭

全国一！

(全国ジャージー頭数 10,831頭)



蒜山地域の概況



経営の概況

飼養頭数

ジャージー牛46頭

経産牛 30頭

未經産牛 5頭

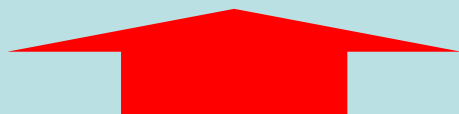
育成牛 11頭



高泌乳牛の飼養

経産牛1頭当たり乳量 6,954kg (出荷乳量6,843kg)

※ 酪農組合平均 5,803kg

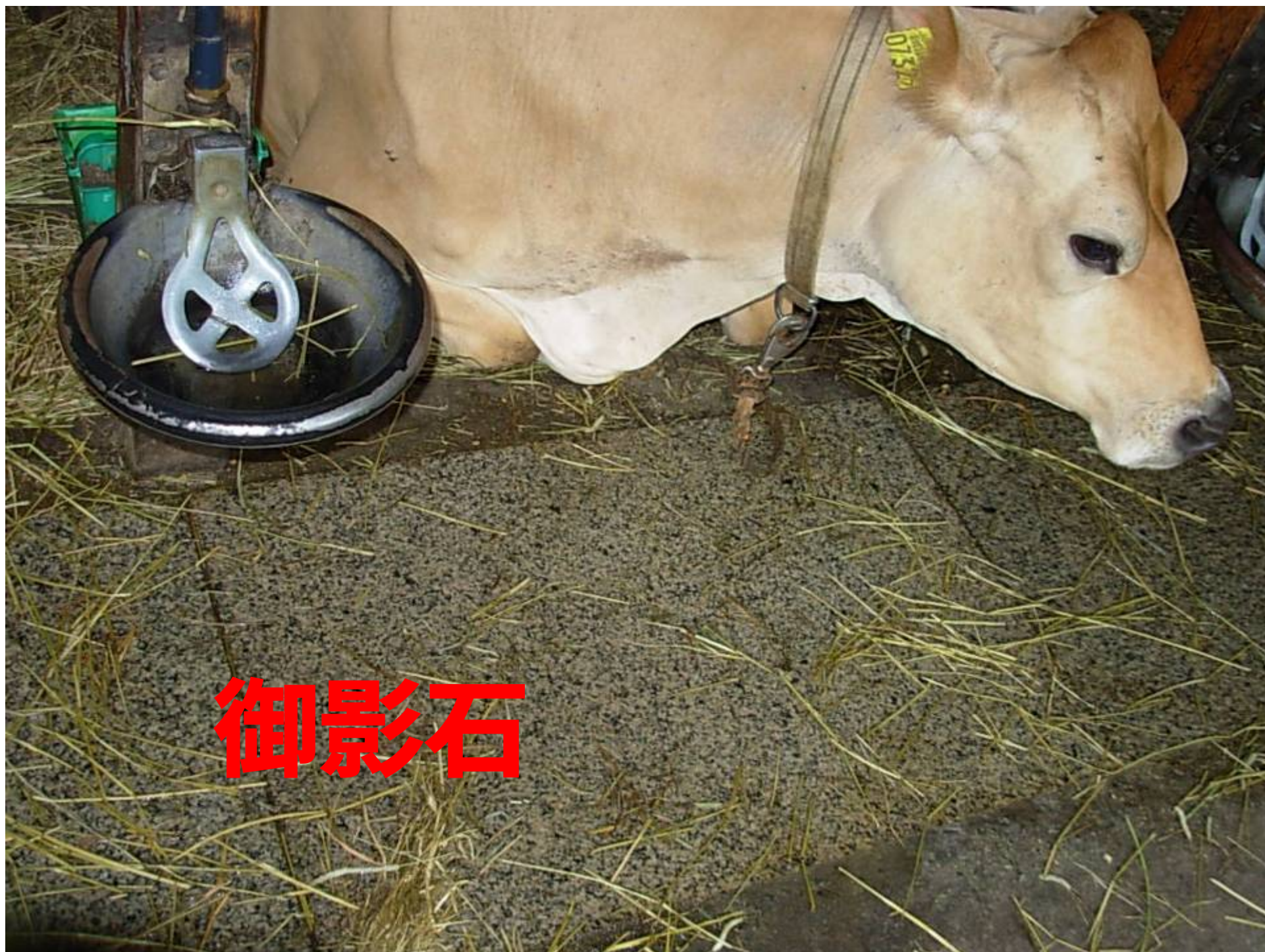


☆カウコンフォートによる牛の快適性の追求

→餌槽・牛床・通路の改造

☆全頭自家育成による後継牛の確保

→牛検データの活用による改良



御影石

良質粗飼料生産

**粗飼料成分の安定により、
高品質乳の生産と牛の長命を実現！！**

サイレージはロールベール体系（作付けは主にチモシー）

- ① 適期収穫（出穂期）
- ② 気象条件に合わせた施肥
- ③ 秋季土壌改良材（かきがら）の施用
- ④ 土壌分析
- ⑤ 定期的な草地更新
- ⑥ サイレージの成分分析

自家生産によるロールサイレージ



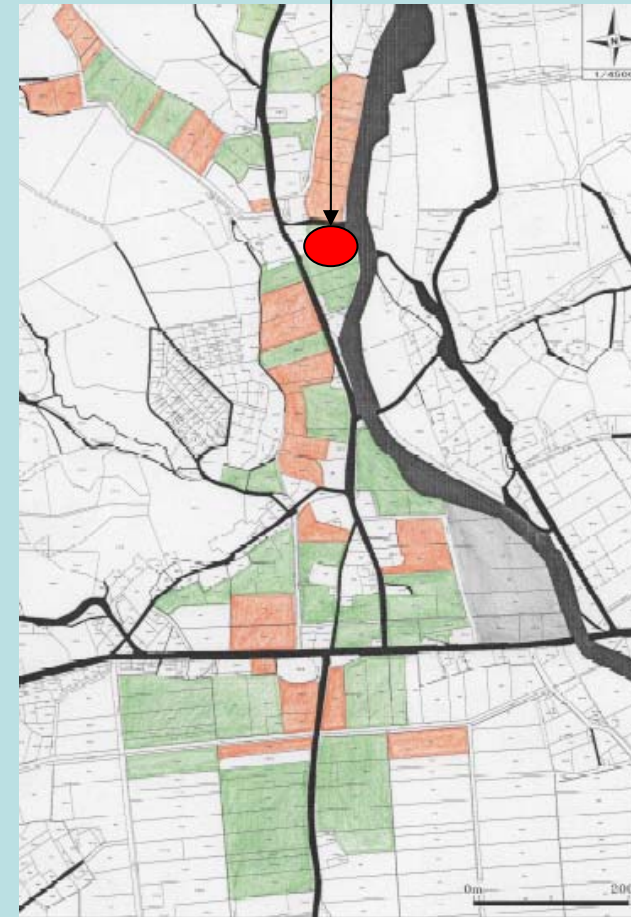
借地による農地の集積

牧草作付面積

自己所有地	2.5ha
借入地	10.5ha
合計	13.0ha

- ・借入地は自宅から2km以内の好条件
- ・借入地の利用権設定により、借入の安定化

二若牧場



緑+赤 : 集落の水田

赤 : 自己所有地+借入地

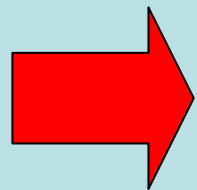
遊休地の借入による集落の農地保全



畦畔管理の実施

遊休地での飼料生産のメリット

- 耕種農家**
 - ・ 土地の管理 (農地保全・景観)
 - ・ 借地料
- 畜産農家**
 - ・ 飼料が自給できる(低コスト・安心)
 - ・ 奨励金 (産地づくり交付金etc)



遊休地は農業生産のための重要な資源！！

**効率的に利用することで、農家の所得増加、
さらに集落の農地保全、活性化につながる**

耕畜連携による資源循環型農業の実施

堆肥と耕種農家の稲わら (4ha) の交換

飼料作付地



堆肥

稲わら

飼料



敷料



堅実な酪農経営

- ・安定した技術

分娩間隔 12.9カ月、平均産時数3.3産

- ・乳脂率4.86% 無脂固形分率9.18%

- ・飼料TDN自給率 39.6%

- ・生乳100kg当たり生産原価 9,765円

- ・3.5%換算100kg生産原価 7,033円

- ・経産牛1頭当たり所得 212,757円

地域農業及び酪農発展のための活動

- ・地元集落自治会長、蒜山酪農農業協同組合の役員につき集落の活性化を始め酪農協の運営に寄与
- ・全国及び西日本酪農青年女性会議の役員



今後の目指す方向性と課題

- ・粗飼料多給・個体管理の徹底による長命・連産・事故0
- ・ゆとりある経営の実践
- ・品質の安定した良質粗飼料の生産（耕作放棄地の管理）
- ・コントラクター組織設立、TMRセンターの設置